

# さわやかワークセンター

## 平成 28 年度事業計画

### 1, 事業概要

- (1)施設種別：就労移行支援/就労継続支援 B 型 (4)運営主体：社会福祉法人 大田幸陽会  
 (2)設立主体：社会福祉法人 大田幸陽会 (5)設立年月日：平成 6 年 4 月 1 日  
 (3)所在地：〒144-0051 東京都大田区西蒲田 3-19-1

### 2, 職員配置計画

職員 31 名 \*短時間パート(月 2 回 3h 勤 7 名、月 4 回勤 3 名、週 4 回 6h 勤 3 名)含む実人数

兼務	施設長	1名	事務係長	1名	サービス管理責任者	1名
	支援係長	1名	事務員	1名	(協力医)	1名
就労移行	支援員 <small>(就労支援員)</small>	1名	支援員 <small>(生活支援員)</small>	1名	非常勤職員 <small>(嘱託職員)</small>	1名
就労継続B型	支援員 <small>(生活支援員)</small>	4名	非常勤職員 <small>(嘱託職員)</small>	5名	非常勤職員 <small>(嘱託職員)</small>	2名
	その他非常勤職員	12名				

### 3, 今年度の重点目標

- 就労や地域生活の安定を目指して関係機関との連携を強化し「切れ目のない支援」を実現する。
- 持続的生活が可能な収入(就労賃金・工賃)確保に向けた取り組みを強化する。
- 施設機能を生かした地域貢献事業を拡充する。
- 〈就労移行支援〉 ①新規外部就労者の増加。 ②就労移行支援プログラムの拡充。
- 〈就労継続支援 B 型〉 ①工賃の向上。 ②飲食事業、社会貢献事業の拡充。

### 4, 利用者受入計画

- (1) 年間開所日数(今年度目標)：253 日 \*前年度実績 252 日  
 (2) 利用者定員：就労移行支援 6 人 就労継続支援 B 型 34 人 在籍者数：45 名(4 月 1 日)  
 (3) 利用率目標：82% (平成 27 年度実績(2 月まで) 80.95%)  
 (4) 利用者状況

利用者状況

・障害支援区分	6	5	4	3	2	1	非該当	判定待ち	未	合計
就労移行支援										5 名
男性	0	0	0	1	0	0	1	0	1	3
女性	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
就労継続支援 B 型										40 名
男性	0	0	1	4	6	0	0	0	23	34
女性	0	0	0	0	3	0	0	0	3	6

・平均年齢：46 歳 (男性平均：47 歳 女性平均：46 歳 最高齢：74 歳)

(事業毎平均年齢：就労移行支援 35 歳・就労継続支援 B 型 47 歳)

・入退所

	施設異動	新卒	在宅	転入等		計
新規利用者	0	1	0	0		1名
	施設異動	就労	死亡	転出等	在宅	計
前年度利用終了者	0	2	0	0	1	3名

・通所方法	種別	徒歩	バス	バス+電車	電車	その他	合計
	移行	0	0	4	1	0	5名
	B型	8	14	8	7	3	40

## 5. 年間行事計画 (詳細別紙)

4月	樹林館合同花見会	11月	研修旅行・忘年会
8月	健康診断	1月	新年会
10月	しょうがい者の日のつどい	2月	節分豆まき会
10月	蓮沼ふれあい祭り	3月	就労を祝う会

・毎月第3土曜日：施設外活動及び退所者アフターケア（リフレッシュ Do）

## 6. 危機管理計画

### 1) 防災

定期防災訓練(総合)	12回/年	地域総合防災訓練(西蒲田2・3丁目)	1回/年
ふれあいはすぬま防災訓練	1回/年	大田区本庁舎一斉防災訓練(CafeCosmo)	3回/年

・大規模災害に備えて事業継続計画(BCP)の策定を検討する。

### 2) 個人情報管理

社会福祉法人大田幸陽会「個人情報保護規程」により、適切に対処する。

### 3) その他

緊急時は、「緊急時対応マニュアル」により対応する。

## 7. 職員研修計画

1) 目的：「全員ソーシャルワーク」の実践を推進する。

2) 外部研修：職員の研修ニーズを把握し参加する職員の調整・適正化を図る。

障害者差別解消法等権利擁護に関する研修への参加。

3) 内部研修：(1) 新入職員向け短期OJT研修の拡充。

(2) 情報・記録管理、共有に関する内部研修の実施。

(3) ケア会議、ケース検討等の拡充。

## 8. 地域・関係機関との連携計画

1) 利用者家族：保護者連絡会／家族会の開催(年2回)、お知らせ・園だより発行、ホームページの随時更新

2) 参加型福祉コミュニティの形成の推進：

(1) 施設祭り：蓮沼ふれあい祭りに事務局として参加。

(2) 地域交流：コミュニティスペース「茶和や」の運営、地域パトロールの参加、大城通り商店会会員。地域防災協定締結の検討、グループホームとの地域連携

3) 実習生・ボランティア受入：年間を通して、ボランティア、社会福祉実習、職場体験の受入を実施。

別紙1 平成28年度年間計画